

2月20日(金) 18:30~20:30

会場：静岡県評会議室



第100回定例研究会

だれでも参加できます

第2の賃金としての社会保障

報告者：中澤 秀一 氏

(静岡県立大学短期大学部 准教授)

これからの企画

第101回定例研究会

- ・日時...3月20日(金)
18:30~
- ・会場...静岡県評会議室

春のシンポジウム

- ・日時...4月25日(土)
- ・会場...静岡労政会館

貧困と格差を解消するために

労働者の実質賃金が低下している中、春闘での賃上げを攻勢的に取り組むことが重要です。そして同時に、組織されていない労働者や非正規労働者、支払い能力のない中小企業の労働者などを含め、すべての労働者の生活を改善するために、「第2の賃金としての社会保障」を充実させるための運動が、強く求められています。

日本はこれまで、労働者の生計費を賄うのに、賃金を中心となってきました。ヨーロッパ各国では、労働者が直接受取る賃金と、社会保障の二本立てで生活保障が実現されてきました。貧困と格差を解消するために、日本でも賃金と社会保障の組み合わせで生活保障を実現させる取り組みが重要になっています。

連絡先：〒422-8062 静岡市駿河区稲川 2-2-1 コハラサウスサイドビル7F (静岡県評内)
静岡県労働研究所 TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973

メール roudouadv@wave.wbs.ne.jp ホームページ <http://www.geocities.jp/shizuokarouken/>